SEIKO

熱中症予防表示付デジタル時計

ＮＤＣ－１００Ｗ

取扱説明書

このたびは、セイコ－製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、お読みになった後はいつでもご覧いただけますよう、大切に保管してください。

セイコータイムシステム株式会社
SEIKO TIME SYSTEMS INC.

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは、禁止されております。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご承知ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、または当社および当社指定のサービス担当以外の第三者により修理・変更されたことに起因して生じた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのでご承知ください。

本書で使用される記号

本書で使用される記号の意味は以下の通りです。

	誤った取り扱いをしたとき、死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示します。
	誤った取り扱いをしたとき、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	誤った取り扱いをしたとき、傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

次の絵表示は、禁止事項を示します。

一般的な禁止

分解禁止

次の絵表示は、必ず実行していただく事項を示します。

一般的な指示

目次

1 安全のために必ずお守りください

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、守っていただきたい注意事項を示しています。

⚠危険		
取り付け・電気工事の禁止	お客様は、取り付け・電気工事を絶対に行わないでください。 必ず工事業者へご依頼ください。 感電・火災・落下の危険があります。	

⚠警告		
異常時の処理	煙が出る、変な臭いがするなど異常が発生したときは、すぐに本体の電源をお切りください。修理は、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。	
分解・修理・改造の禁止	修理は、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。修理技術者以外の人が分解したり修理・改造したりすると感電や火災の原因になります。	
取付場所の選択	この製品は屋外で使用しないでください。 屋内用のため、水が浸入すると感電や火災の原因になります。	
電源	製品仕様で定められた電源以外で使用しないでください。 それ以外の電源を使用すると感電や火災の原因になります。	

⚠注意		
センサの着脱	センサを着脱する際は、電源を切ってから行ってください。 故障の原因になります。	

2 概要

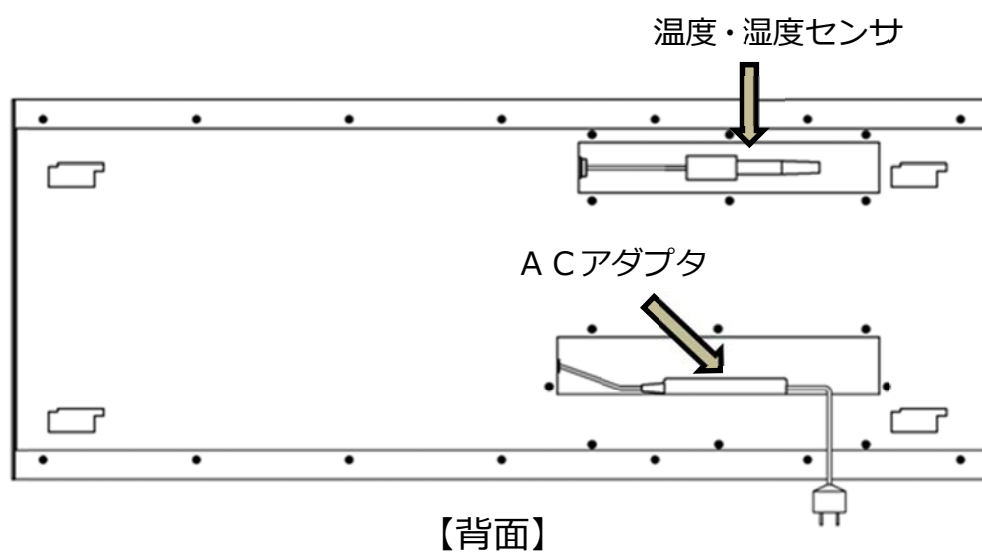
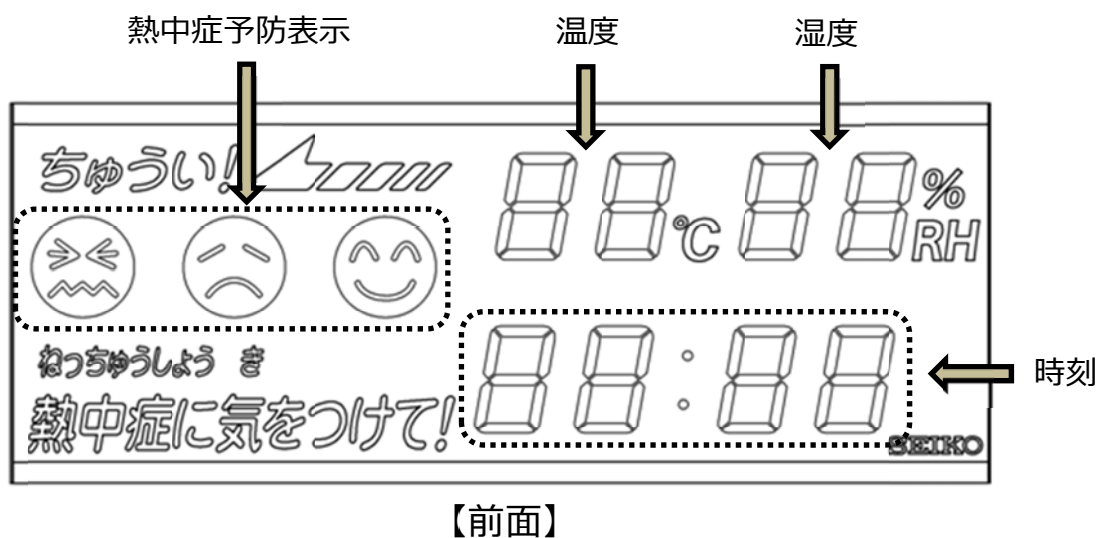
本製品は、熱中症予防用として、温度・湿度、予防表示を備えたデジタル時計です。
設置場所の温度・湿度によって熱中症の注意レベルをわかりやすく表示しますので、
体育館や工場、高齢者施設など、幅広い用途でご使用いただけます。

3 特長

・熱中症の注意レベルをわかりやすく５段階で表示します。
・遠くからも見やすい表示サイズです。
・赤外線リモコンにより、各種設定変更が容易です。
・表示にはＬＥＤを採用。輝度調整機能も備えた省エネルギー設計です。

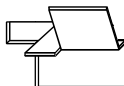
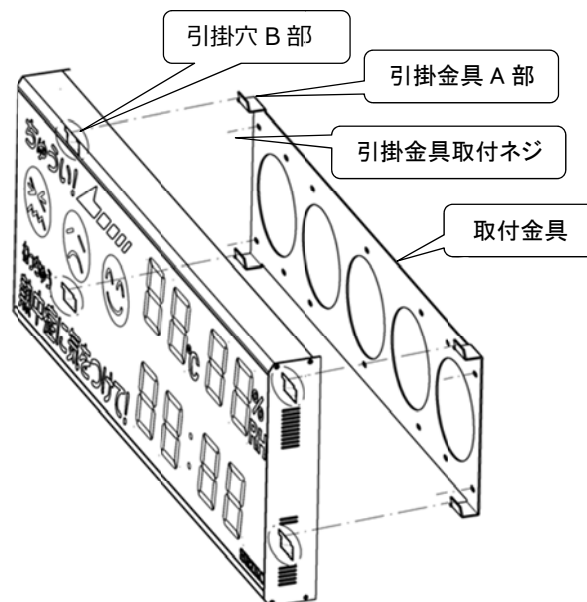
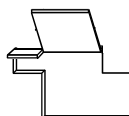
4 各部の名称

【前面】

【背面】

5 取り付け方法

（１） 取り付け方法

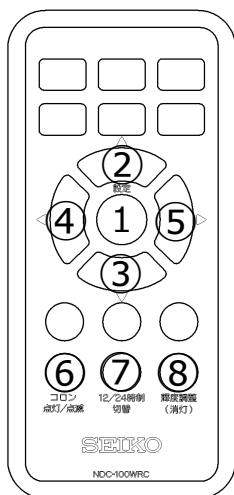
・引掛金具Ａ部４ヶ所に本体の
　引掛穴Ｂ部４ヶ所を同時に
　奥まではめ込みます。

・そのまま本体を下にずらします。

・本体を右にストッパーがぶつかる
　までずらすと確実に引っ掛かります。

（２） 取り外し方法

・本体を上へ持ち上げます。
・そのまま左にずらします。
・最後に上に持ち上げると、容易に取り外しできます。

⚠警告	
壁面がコンクリートの場合は付属のＰＹプラグと木ネジをご使用ください。 木ネジだけの取り付けは絶対に行わないでください。 振動などで製品が落下し、人身事故にいたることがあります。	❗
本体取り付け作業時の脱落防止構造を良く理解の上、取り付け作業を行ってください。また、取り付け作業後、確実に取り付いているか再度確認してください。	❗
作業時は、周囲に十分注意して落下に気を付けて作業してください。 製品が落下して、人身事故にいたることがあります。	❗

6 操作方法

本製品の操作は赤外線リモコンを使用します。

① 【設定】時刻設定をする際に使用します。

② 【 △ 】時刻設定をする際に使用します。

③ 【 ▽ 】時刻設定をする際に使用します。

④ 【 ◁ 】時刻設定をする際に使用します。

⑤ 【 ▷ 】時刻設定をする際に使用します。

⑥ 【コロン】コロンの点灯／点滅を切り替えます。

⑦ 【12/24 時制】時刻の表示方法を切り替えます。

⑧ 【輝度調整】ＬＥＤの輝度を切り替えます。

※①～⑧以外のボタンは使用しません。

（１） 時刻の合わせ方

【設定】を押すと、「時」が点滅するので【 △ 】と【 ▽ 】で「時」を合わせます。
次に【 ▷ 】を押すと、「分」点滅するので【 △ 】と【 ▽ 】で「分」を合わせます。
最後に、【 ▷ 】を押すと、設定した「時」「分」の 00 秒から時計がスタートして、
時刻合わせが完了します。

※時刻合わせの途中でキャンセルはできません。
設定を間違えた場合は、いちど設定を完了させてから、再び設定をやり直して
ください。
※時刻合わせの際、「時」は、24 時制での入力になります。

（２） コロンの点灯／点滅の切り替え方

通常状態で、【コロン】を押すたびに、点灯／点滅が交互に切り替わります。

（３） 時刻表示の１２時制／２４時制の切り替え方

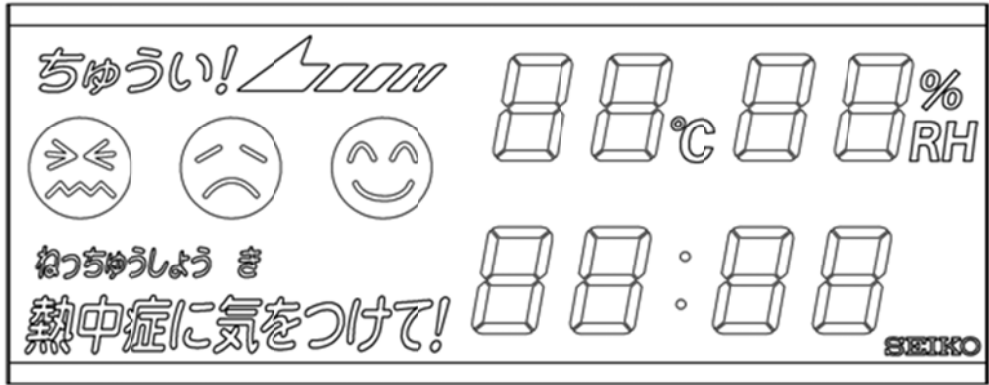
通常状態で、【12/24 時制】を押すたびに、１２時制／２４時制が交互に切り替わり
ます。

（４） ＬＥＤの輝度の切り替え方

通常状態で、【輝度調整】を押すたびに、LED の輝度が８段階（消灯を含む）で
切り替わります。

※LED の輝度切り替えは、温度・湿度・時刻・予防表示を一括で行います。
個別の部分の輝度調整はできません。

7 表示について

この製品は、温度・湿度から簡易的にＷＢＧＴ温度を算出し、熱中症の注意レベルを５段階で表示します。

注意レベル	WBGT 温度	運動指針
赤点滅	31℃以上	運動は原則中止
赤点灯	28℃～30℃	厳重警戒 （激しい運動は禁止）
黄点滅	25℃～27℃	警戒 （積極的に休憩）
黄点灯	22℃～24℃	注意 （積極的に水分補給）
青点灯	21℃以下	ほぼ安全 （適宜水分補給）

日本体育協会(2013) 熱中症予防運動指針より(一部改訂)

※WBGT 温度（単位：℃）とは

湿球黒球温度の略。人体の熱収支に影響の大きい湿度、放射熱、気温の三つを採り入れた指標。高温下での作業やスポーツなどの時、暑さや熱による障害を防ぐために使われます。一般的な気温とは異なります。

8 メンテナンス

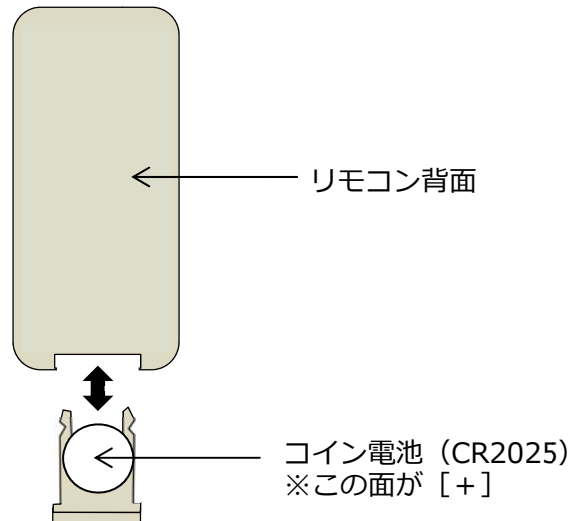
（1） 点検・清掃

年に１度程度、点検・清掃をおこなってください。
特に、センサーの先端部にホコリなどが付着していると、正しく計測できないことがありますので注意してください。

<table>
<tr><th colspan="2">警告</th></tr>
<tr><td>点検・清掃は、お買い上げいただいた販売店もしくは販売代理店にご依頼ください。
お客様の高所での作業は人身事故にいたることがあります。</td><td></td></tr>
</table>

（2） リモコンの電池交換

リモコンの動作が悪くなった場合は、電池交換をしてください。

※最初から装着されている電池はテスト用電池です。
　早めに交換されることをお勧めいたします。

9 仕様一覧

●共通仕様

(1)　電源　/　AC100V±10%
(2)　動作温度　/　-10℃～55℃
(3)　外形寸法　/　W930×H360×D75mm
(4)　材質　/　アルミ材および鋼板（塗装仕上げ）
(5)　質量　/　約 10ｋg
(6)　付属品　/　赤外線リモコン、AC アダプタ（5m コード付）、引掛金具
ＰＹプラグ４ヶ、木ネジ４ヶ

●温度・湿度表示部

(1)　デジタル表示　/　文字高 100mm　白色 LED（7 セグメント表示、8 段階輝度調整可）
(2)　表示温度範囲　/　-9℃～55℃　小数点以下切り捨て
(3)　表示湿度範囲　/　0%～99%　小数点以下切り捨て
(4)　温度精度　/　周囲温度：±2℃（センサは本体背面に取り付け）
(5)　湿度精度　/　相対湿度：±8%（センサは本体背面に取り付け）

●時計表示部

(1)　デジタル表示　/　文字高 100mm　白色 LED（7 セグメント表示、、8 段階輝度調整可）
(2)　時計表示　/　12 時制または 24 時制表示
(3)　時刻合わせ　/　赤外線リモコンから設定
(4)　時計精度　/　±0.5 秒／日

●熱中症予防表示部

(1)　表示　/　Φ100mm　LED（赤、黄、青）

●赤外線リモコン

(1) 機能　/　時刻合わせ、コロン設定、12/24 時制設定、8 段階輝度調整

当製品に関するお問い合わせおよび修理依頼は、お買い上げいただいた販売店もしくは下記へご連絡ください。

セイコータイムシステム株式会社

東　京	03(5646)1601	札　幌	011(640)6280
東　北	022(261)1323	信　越	0263(27)8601
名古屋	052(723)8531	大　阪	06(6445)8804
広　島	082(245)2571	九　州	092(475)1291

セイコータイムシステム株式会社

URL　http://www.seiko-sts.co.jp

I-6845